



—第13回京都岐阜小児外科カンファレンス—

日時

2026年**6月26日** (金) 18:00~19:30

会場

EXEX・SUITES

開会の挨拶

18:00-18:05

京都府立医科大学 小児外科 小野 滋 教授

症例検討会

18:05-18:55

座長

岐阜大学 小児外科 仙石 由貴 先生
京都府立医科大学 小児外科 永藪 和也 先生

演者

- ① 『化学療法への反応が乏しい高リスク群神経芽腫に対し
積極的外科療法を選択した1例』
岐阜大学 小児科 高橋 拓馬 先生
- ② 『当科における小児転移性肺腫瘍に対する外科治療の転帰』
京都府立医科大学 小児外科 三村 和哉 先生
- ③ 『化学療法抵抗性の中間リスク後縦隔神経芽腫の1例』
岐阜大学 小児外科 井深 奏司 先生
- ④ 『食道閉鎖術後の長期フォローアップにおける重要事項 -再手術
および長期合併症が身体的成長と神経発達に及ぼす影響-』
京都府立医科大学 小児外科 小西 快 先生

特別講演

18:55-19:25

座長

岐阜大学 消化器外科・小児外科 松橋 延壽 教授

演者

『岐阜大学小児科における希少難病研究
-先天性免疫異常症を中心に-』

岐阜大学 小児科 大西 秀典 教授

閉会の挨拶

19:25-19:30

岐阜大学 消化器外科・小児外科 松橋 延壽 教授